

令和7年陳情第53号
関係資料

道路隆起に対する東海旅客鉄道(株)等の対応について

1 発生概要

日時：令和7年10月28日（火） 7:20頃発生を確認

規模：歩道と車道の境界で15cm程度の段差が発生

場所：品川区西品川一丁目地内



2 区の対応

- 事象発生日同日に東海旅客鉄道(株)代表取締役社長に対し、以下3点について、緊急的に文書により申し入れを実施
 - 当該道路隆起の原因究明を早急に行うこと
 - 原因究明がなされるまで、シールド掘進を行わないこと
 - 区民からの不安や懸念の声を真摯に受け止め、区民への丁寧な説明と適切措置を講じること
- 東海旅客鉄道(株)に対し、教室型の説明会を含め、様々な手法を用いて区民に対して説明を行うように要請していく

3 東海旅客鉄道(株)の対応

- 事象発生日同日に、事象の発生を公表
- シールド掘進が道路隆起の発生をもたらした可能性があると言及し、現在、因果関係の調査を実施中（シールド掘進は停止中）
- 交通誘導員の配置、発生箇所周辺の常時監視・巡回点検、路面計測を実施中
- 道路下の空洞調査、発生した段差の補修工事等を実施
- 埋設物の状況を確認するため、道路の掘削調査を実施中
(11月20日（木）～12月6日（土）（予定）)
- 調査を進め、結果が分かったら改めてお知らせすることを考えている